

アポロニア21 11

自分らしい医院づくりを！

医院経営・総合情報誌

Nov. 2024

No.371

特集

DH・DAの採用・定着・活躍

スタッフ採用難時代のヒント



歯科大学病院発
・患者対応の極意

佐久間泰司

歯科衛生士業務、どこまでOK？

小畑 真／古屋綾子

DH189人アンケートに見る採用と定着のカギ

(株)グランジュテ

「クリニカルアテンダント」が医院を活性化！

黒澤治伸／泉 美紀

デジタル化で受付の負担軽減！

吉田信介

歯科助手の学びと人間力アップの場

(株)オフィスウエーブ

大型歯科医院の
院内ロジスティクス改革

特別企画
渡部真麻



特集

DH・DAの採用・定着・活躍
スタッフ採用難時代のヒント

吉田信介／小畑 真／黒澤治伸／泉 美紀／古屋綾子／(株)グランジュテ／(株)オフィスウエーブ 53

特別企画

大型歯科医院の「院内ロジスティックス」改革

渡部真麻 44

レポート

歯科大学病院に見る患者対応の極意

佐久間泰司 88

GP 論

口腔から全身が見える！ 多発性硬化症 (MS)

廣瀬知二 22

次世代に残したい 臨床アーカイブス 自閉スペクトラム症患者の特性と対応

江草正彦 34

Interview

院長インタビュー 内田昌徳 (山口県・医療法人鶴翔会 内田歯科医院)

04

他業界からのメッセージ 国際ドローン協会

104

リレーエッセイ

あの先生のライフスタイル 小原啓子 (株)デンタルタイアップ 代表取締役、歯科衛生士)

10

経営

DHレッスン Akaneにお任せ！ デンタルショーに参加してみよう！

竹之内 茜 16

キレイ！ 効率的！ クリニックの知恵 浦田歯科クリニック (京都府)

(株)デンタルタイアップ 18

しくじり院長が今日も行く！ 隣地取得、スタッフの提案・私の迷い

根本章吾 26

チラ見せ・動画メディア「歯科ラジオ」 最速リフォームの「技」

鈴木正大／山本達也 98

スタッフに教えたい経営の話 あるスタッフのせいで、医院の雰囲気が悪化？

濱田真理子 108

事務長のマネジメント講座 スタッフに教える「クレーム対応」最初の一步

MOCAL (株) 112

無理しないお金講座 バラ色の第三者承継① 院長編

安田会計事務所 114

スタッフがモノ申す！ 院長の○×対応 教育は時間がかかるもの

菅野愛弓 116

ドクター重田の個別指導Q&A 保険のこと、何が何だか分かりません

ドクター重田 124

エッセイ

身体がよるこぶ！ 還元クッキング 旬のスイートポテトで疲労回復

大友慶孝 30

DHアーヤの患者さんこんにちは！ なりたい自分になるために…

古屋綾子 118

世の中いたしたいのお 承継問題、難しいのう…

GP 太郎 120

高村くるみ流人生相談室 将来が不安です。ほか

高村くるみ 126

サカモッチィのサムシング やっぱり歯学生を応援してしまう

坂本光徳 127

toothsome君が行く！ 歯と神仏の旅 あの神仏は今 しょうづかの婆さん

福田直子 130

From Dental Dealer's Opinion 0.1mmの光ファイバー 1本から出来た内視鏡

山本恵三 131

BOOK STAND 132

GOODS BOX 136

ニュースボード 138

読者の声 156

広告掲載一覧 157

バックナンバー 158

編集後記 160

院長Interview

ブレない姿勢を大切に、 故郷で診療を続ける

子どものころ、遠方の歯科医院まで電車やバスで通った経験から、「地域の人々に地元で歯科医療を受けてもらいたい」との思いで、生まれ育った山口市鑄銭司（すぜんじ）で1998年に開業。特に器材に関する深い知見を基に、メーカーへのアドバイスなども積極的に行っている。開業後、四半世紀を経て変わったこと、変わらないことを伺った。

地元以外に選択肢はなかった

——『アポロニア21』では、2005年3月号の初登場以来、内田先生にはさまざまな企画にご協力いただいてきました。海外メーカーの訪問やデンタルショーにも多く参加される国際派の面を持つ先生が、生まれ育った町で開業することに決めた理由は何ですか。

内田 子どものころに通院に苦労した経験から、「地元で良質な歯科医療を受けられる医院をつくりたい」という思いが強く、地元での開業以外は全く考えていませんでした。最寄りのJR山陽本線四辻駅は、1時間に1本しか電車が来ない無人駅。地元の方々はみんな車で移動しています。

利便性はほとんどない場所といえますが、



医療法人鶴翔会 内田歯科医院
山口県山口市

内田昌徳 氏 Uchida Yoshinori

1965年生まれ。96年、長崎大学大学院歯学研究科修了。98年開業。日本臨床歯周病学会、日本インプラント学会、日本審美歯科学会、日本顎咬合学会、JIADS所属。

スタッフ：歯科医師2人
歯科衛生士14人
（うち非常勤5人）
歯科衛生士学校実習生2人

ユニット：6台
駐車場：55台分

あの先生の ライフスタイル

一問一答



■(株)デンタルタイアップ 代表取締役 歯科衛生士

経歴：1980年、広島歯科衛生士専門学校卒業後、広島県歯科医師会勤務。広島口腔保健センター、広島高等歯科衛生士専門学校担当。2007年、デンタルタイアップ設立、11年に法人化。24年、「広島を代表する企業100選」に認定

所属：日本歯科衛生士会、日本マネジメント学会、日本歯科医療管理学会、日本歯周病学会、日本経営士会西日本ブロック理事・中国支部支部長

資格：マネジメント修士、経営士、経営支援アドバイザー、クリンネスト1級、経営士能力開発研究プログラムリーダー、整理収納アドバイザーオフィス&ホーム

仕事のスタイル：現在の3本柱は、①歯科医院のチーム一丸体制での歯科医療提供を支援すること、②講演・研修会、③著作物の執筆。『アポロニア21』で「キレイ！効果的！クリニックの知恵」連載中

生年：1959年

出身地：福岡県福岡市

出身校：広島歯科衛生士専門学校、産業能率大学経営情報学科、広島大学大学院社会科学部経営学専攻（経営戦略研究室）

第
130
回

小原啓子

Obara Keiko
先生

生活スタイル

平均睡眠時間は？

「いつ寝てるの？」とよく聞かれるが、分散して寝ている。昼間は当然仕事をしており、夕食後にいったん就寝、夜中に起きて執筆やメールチェック、資料をまとめるなどして朝方寝る。

一日の中で好きな時間は？

仕事している時が一番好き。特に、夜中に好きな作業をしていると、妙に集中でき、神聖な空気感が出ることがある。

欠かさない日課や習慣は？

毎朝、ご先祖さまのいらっしゃる仏壇、家を守ってもらっている鎮宅さん、スタッフを

特別企画 大型歯科医院の 「院内ロジスティクス」改革

自律移動ロボット 『カチャカ』が3台 稼働中！

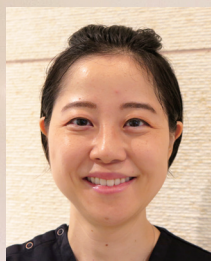
各ユニットと中央消毒室の間を行き来して、治療後のユニットから汚染物を下げ、滅菌済みの基本セットを運ぶ。

医療法人社団同仁会ワタナベ歯科医院（渡部譲治院長）は年中無休。静脈内鎮静の設備を備え、親知らずの抜歯などで地域の中核医院としての役割を果たしつつ、単独型臨床研修施設として若手歯科医師の指導にも当たっています。大規模医院の共通の悩みである院内動線の長さを、「お運びロボット」によって解決することができました。

●話し手：

渡部真麻氏
Watanabe Maasa

神奈川県・
医療法人社団同仁会
ワタナベ歯科医院
組織管理主任・歯科医師



DH・DAの 採用・定着・活躍 スタッフ採用難時代のヒント

デジタル化で受付の負担軽減！

話し手：吉田信介（大阪府・医療法人スマイルデザイン吉田歯科・矯正歯科 豊中本院 理事長）
取材協力：(株) MetaMoji ／(株)ジェニシス

クリニカルアテンダント®が医院を活性化！

話し手：黒澤治伸（東京都・医療法人社団わかばくろさわ歯科医院 院長）
泉 美紀（同 主任トリートメントコーディネーター）

浸潤麻酔、『ペリオクリン』、独立開業… 歯科衛生士業務、どこまでOK？

話し手：小畑 真（弁護士法人小畑法律事務所 代表弁護士、歯科医師）
古屋綾子（フリー 歯科衛生士）

2024年歯科衛生士アンケート結果から 医院カラーに合った採用が定着のカギ！

取材協力：伊藤祐子（(株)グランジュテ 代表取締役）
森本朋実（同 国家資格キャリアコンサルタント）

日本歯科プロアシスタントスクール10期・第6回スクーリングレポート 歯科助手の学びと人間力アップの場

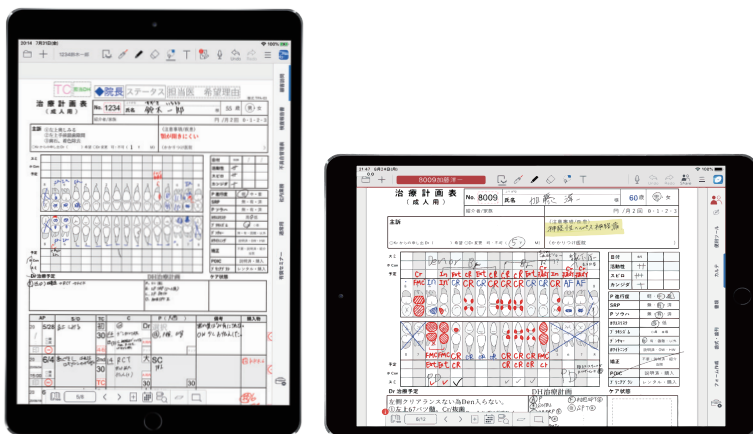
取材協力：澤泉仲美子（(株)オフィスウエーブ 代表取締役）

デジタル化で受付の負担軽減！

予約システム『DentNet』(株)ジェニシス



デジタル診療ノート『Dental eNote』(株)MetaMoJi



受付業務、診療業務を効率化！

この記事のポイント

受付は「おもてなし担当」に特化

患者データの共有で受付業務の「ブラックボックス化」を解消



●話し手：

吉田信介氏
Yoshida Shinsuke

大阪府・医療法人スマイルデザイン
吉田歯科・矯正歯科 豊中本院
理事長

●取材協力：

(株)MetaMoJi、(株)ジェニシス

クリニカルアテンダント®

CAが医院を活性化！



受付もCA業務の大きな柱。患者さんの何げない反応から、医院への要望を受け止めることもできる。

この記事のポイント

クリニカルアテンダント (CA) は
スタッフの自立性向上を目指す試み

「成果主義」はかえって成果を下げる

「患者利益」の重視がCA活用の鉄則



●話し手：

黒澤治伸氏

Kurosawa Harunobu

東京都・医療法人社団わかば
くろさわ歯科医院 院長



●話し手：

泉 美紀氏

Izumi Miki

東京都・医療法人社団わかば
くろさわ歯科医院
主任トリートメントコーディネーター

対談



古屋綾子氏 Furuya Ayako
フリー歯科衛生士

本誌にて「DHアーヤの患者さんこんにちは!」を連載中



小畑 真氏 Obata Makoto
弁護士法人小畑法律事務所
代表弁護士、歯科医師

浸潤麻酔、『ペリオクリン』、独立開業… 歯科衛生士業務、 どこまでOK?

この記事のポイント

歯科衛生士は「断定的な口調」を避けるべき

補綴物の調整など、
「歯科診療の補助」は意外と幅が広い

歯科衛生士独立開業では、
「医療行為」が認められていない

歯科衛生士は、歯科医療において「予防処置」「診療補助」「保健指導」の業務を担う専門職で、広い業務範囲が認められています。歯科医師で弁護士の小畑真氏に、臨床現場で活躍する歯科衛生士の古屋綾子氏が、歯科衛生士の業務範囲について法的な位置付けを伺います。トラブル回避のため、どのような対応が必要かも考えてみました。

【アンケート概要】

調査期間：2024年5月13～19日
調査対象：(株)グランジュテのクライアント
医院に在籍する歯科衛生士
回答者数：189人
協力医院：33医院

2024年歯科衛生士アンケート結果から 医院カラーに合った 採用が定着のカギ！

社会全般の人手不足から、歯科医院でも歯科衛生士の採用に苦勞する状態が続いています。歯科医院に特化した採用代行サービスで大きな実績を持つ(株)グランジュテが実施した「歯科衛生士アンケート」を基に、歯科衛生士の採用・定着に関する最新の傾向を解説します。

この記事のポイント

好条件は当たり前、
その他の要件にフォーカス

時短医院の増加で「退勤時間」重視の傾向

アピールポイントは医院ごとに違う！

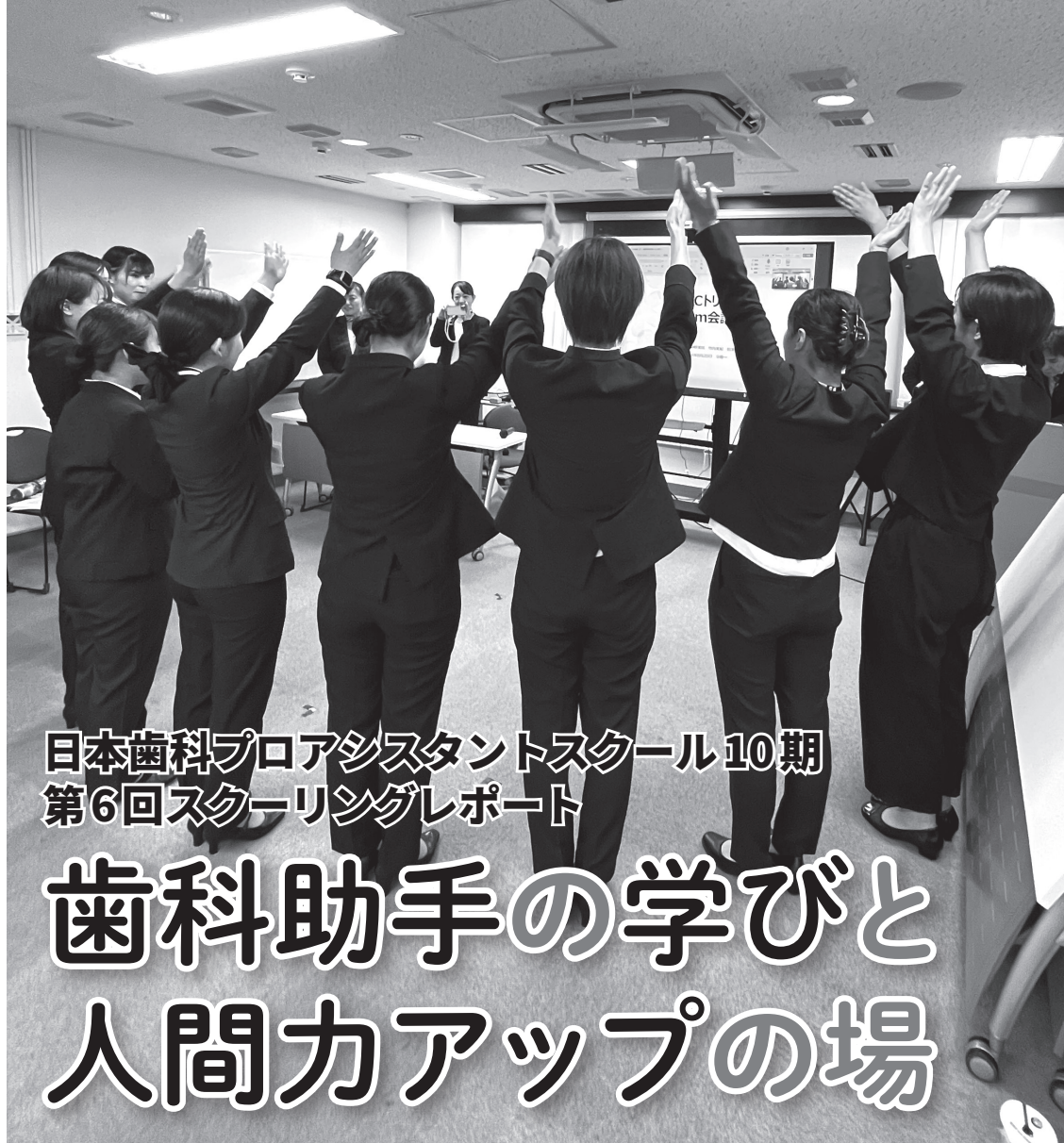


●取材協力：

伊藤祐子 氏
Ito Yuko
(株)グランジュテ
代表取締役

森本朋実 氏
Morimoto Tomomi
(株)グランジュテ
国家資格キャリア
コンサルタント

●取材・文：編集部



日本歯科プロアシスタントスクール10期
第6回スクーリングレポート

歯科助手の学びと 人間力アップの場

歯科衛生士に比べ、勉強の機会が少なく孤独を抱えがちな歯科助手。その歯科助手に学びの場を提供している(株)オフィスウエーブが主催する、「日本歯科プロアシスタントスクール(PAS)」のスクーリング取材しました。

この記事のポイント

「元気朝礼」でチームビルディング！

講義→シェア→発表の流れで理解が深まる！

共に学び・成長し合える仲間が出来る！



●取材協力：

澤泉仲美子 氏

Sawaizumi Namiko

(株)オフィスウエーブ
代表取締役

●取材・文：編集部

医療トラブル対応研修、医療メディエーター育成

歯科大学病院に見る 患者対応の極意



大阪歯科大学では、歯学部と附属病院で患者トラブルや、クレーム対応の座学、実習を行ってきました。歯科医師の「理系脳」によるトラブル、相手の不安を受け入れる姿勢、第三者的な視点の意義など、患者トラブル対応のノウハウを紹介します。



●話し手：

佐久間泰司氏

Sakuma Yasushi

大阪歯科大学教授・
医療安全学

歯科麻酔の分野から非歯原性歯痛、医療安全に関わる社会的・心理的側面の研究と実践に携わってきた。歯科領域だけでなく、法律学、社会学、医史学などにも詳しい。

●取材・文：編集部

次号予告

特集

問題解決型の 多職種連携

- ・在宅緩和ケアの多職種連携と歯科訪問診療
- ・「家族代行・身元引受事業者」がなぜ必要か？
- ・調剤薬局から見た「医歯薬連携」

レポート

DHアーヤの歯科衛生士養成校探訪記 (古屋綾子)

あの先生のライフスタイル

樋田秀一 (神奈川県・三ツ境駅前スマイル歯科 院長)

編集後記 疫学的な根拠があり、費用対効果も高い医療を「価値が高い」「バリューがある」と表現することがあります。韓国・高麗大学のP.サンチュル氏らが、アメリカの成人21万人を対象に2010年から10年間追跡調査したところ、価値が高い医療の選択は、所得階層に関連があることが示唆されました。

「高価値医療」には、がん検診、血圧測定、コレステロール値測定、HbA1c測定、インフルエンザワクチン接種などが含まれており、あえて一括りにすると、予防に関連する医療といえます。

一方、エビデンスがなく、費用対効果も低い低価値医療には、上気道感染症やインフルエンザに抗生物質、頭痛にCT/MRI、腰痛にオピオイド、うつ病にベンゾジアゼピンなど、どちらかといえば対症療法で、副作用も懸念されるものが目立ちます。

10年間の大規模調査の結果、高価値医療の利用率は高所得者の方が有意に高く、低価値医療は低所得者に選ばれる傾向があったとのこと(『Health Affairs』43 (7)、2024年)。

「お金持ちほど予防に関心がある」ということですが、歯科でも同じ傾向がありそうです。以前の取材で、「社会的孤立や貧困を抱えた人たちには、計画的・継続的な治療は望めない」と聞きました。歯がボロボロの人でも、補綴まで治療が進められる例はまれで、たいていの場合、痛み止めをもらいに来るだけで、その後の受診は途絶えるのだとか。そうした関係性の中で予防の意義を伝えようとしても、なかなか難しいだろうな、と感じました。

「高価値医療」は「ぜいたく医療」ではありません。長い目で見れば医療費負担の軽減につながるはずですが、痛み悩む人にとって、そうした長期的視点を持つのは困難かもしれません。

今回の特集は、「歯科衛生士・歯科助手などの業務範囲はどこまでか」、あるいは「受付をデジタル化で効率化できないか」といった、「人手不足対策」が主なテーマです。小畑真弁護士に歯科衛生士の業務範囲を伺ったところ、意外なほど広いことが分かりました。今後の診療・経営のヒントにしていたければ幸いです。(水谷惟紗久)

アポロニア²¹

11月号

2024年11月1日発行
通巻371号

●発行人

水野純治

●編集長

水谷惟紗久

●発行

(株)日本歯科新聞社
〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町2-15-2
[TEL] 03-3234-2475
[FAX] 03-3234-2477
<http://www.dentalnews.co.jp>
apolonia@dentalnews.co.jp

●印刷

三報社印刷(株)

※落丁、乱丁はお取り換えします。
掲載記事の無断転載を禁じます。

●月刊『アポロニア21』の定価は、1冊2,420円(本体2,200円+10%税)です。ご購入は年間29,040円の前納制にてお願い致します(税・送料込)。当社ホームページのお申し込みフォーム、FAX、Eメール、またはお出入りの歯科商店でお申し込みください。

●取材のお申し込み

当社ホームページのトップページにある「取材の依頼・情報提供はこちら」というボタンから、「取材依頼・記事掲載 応募フォーム」にご記入ください。

●広告のお問い合わせ・お申し込み

(株)マーケティング・
インターナショナル
〒160-0011
東京都新宿区若葉1-10
TEL: 03-3357-7707
FAX: 03-3357-7751

Webでもさまざまな
情報を発信中!



- ・ X
- ・ Facebook ファンページ
- ・ YouTube チャンネル
- ・ note
- ・ Instagram